

出 演 者

〈音楽演奏研究部〉

M・S・B

ベース 角 口 芳 則(2-4) ドラムス 大 津 尊 信(2-6)

ギター 石 橋 昭 男(2-7) キーボード 滝 川 信 寛(2-7)

ギター&ヴォーカル 今 井 孝 弘(2-10)

PASTIME

北 川 弘 (2-7) 須 崎 幸 光(2-7)

〈リコーダー同好会〉

赤 坂 泰 志(1-1) 南 しのぶ(1-3) 金 子 峰 夫(1-9)

畠 明日美(1-9) 松 本 美 穂(1-9) 広 吉 潤(2-1)

村 雲 雅 志(2-1) 小 川 克 也(2-3) 福 井 紀 彦(2-5)

〈ギタークラブ〉

大 川 優 子(1-3) 小 熊 瞳 美(1-6) 目 黒 ひとみ(1-6)

阿 部 雅 章(2-1) 田 沢 伸 哉(2-1) 谷 内 正 美(2-2)

原 田 祐 司(2-6)

〈合唱部〉

ソプラノ 家 田 留 美 子(1-4) 阿 部 菜 穂 子(1-9)

堀 泰 子(1-9) 松 尾 幸 枝(1-9)

松 本 美 穂(1-9) 佐 々 木 み どり(1-10)

一 色 敦 子(2-3) 阿 地 百 合 子(2-5)

上 田 章 代(3-1) 三 国 和 子(3-3)

河 端 好 恵(3-4) 真 锅 祐 子(3-5)

アルト 一 谷 菜 保 代(1-7) 小 林 理 恵 子(2-2)

齐 藤 環(2-2) 安 部 桂 子(2-5)

梅 本 佳 子(2-5) 森 貴 美 恵(2-5)

村 上 純 代(3-4) 渡 辺 す み こ(3-4)

吉 田 雅 子(3-5)

テノール 安 田 耕 一(1-4) 渡 辺 裕 二(1-4)

七 田 篤(1-6) 村 雲 雅 志(2-1)

小 川 克 也(2-3) 高 坂 良 修(2-3)

加 藤 節 也(2-6) 安 達 健 生(3-8)

バ ス 野 中 良 悅(1-5) 五十嵐 雅 之(2-1)

松 浦 邦 彦(2-1) 松 尾 孝(2-1)

三 浦 恵 吾(2-8) 樋 田 真 三(3-8)

特別出演 菅 原 め ぐ み(3-2)

〈器楽部〉

ピッコロ 高 橋 奈 穂 美(2-3)

フルート 長 崎 紀 子(3-4) 福 井 雅 博(2-4)

川 崎 し の ぶ(2-3) 北 村 衛 也(1-1)

羽 田 幸 代(1-8)

オーボエ 藤 野 俊 彦(2-9)

クラリネット 前 川 伸 二(3-7) 坂 上 め ぐ み(3-5)

遠 藤 典 子(3-2) 桧 皮 久 美 子(3-4)

作 山 洋 幸(2-7) 佐 藤 英 恵(2-8)

木 村 慈 恵(2-10) 上 原 幸 藏(1-3)

及 川 雅 晴(1-1) 任 田 勇(1-2)

浅 川 清 美(1-8) 惣 万 由 実(1-10)

バスクラリネット 唐 川 真(1-2)

アルトサックス 阿 部 典 子(3-3) 鈴 木 千 絵 子(2-6)

廣 瀬 路(1-9)

テナーサックス 吉 田 卓 司(3-4)

バリトンサックス 高 橋 祐 司(2-6)

トランペット 浪 塚 伸 彦(3-3) 前 川 一 典(3-9)

佐 藤 和 幸(2-7) 齐 藤 健 一(2-3)

(コルネット) 佐 藤 文 一(1-8) 森 孝 博(1-10)

ホルン 湯 山 元(3-7) 佐 々 木 克 美(3-6)

貞 森 克 也(1-8) 古 館 孝 広(1-5)

トロンボーン 山 根 敏 伸(3-8) 田 中 孝 男(3-6)

渡 辺 明 良(2-9) 奥 聰(1-9)

高 橋 满(1-8)

ユーホニーム 藤 田 康 好(3-5) 安 孫 子 和 典(2-2)

チューバ 相 馬 裕(3-3) 杉 山 隆 悅(1-4)

西 川 篤 史(1-1)

パーカッション 菅 野 宏(3-8) 白 鳥 敏 浩(3-8)

田 村 淳 子(3-2) 阿 部 昌 夫(2-3)

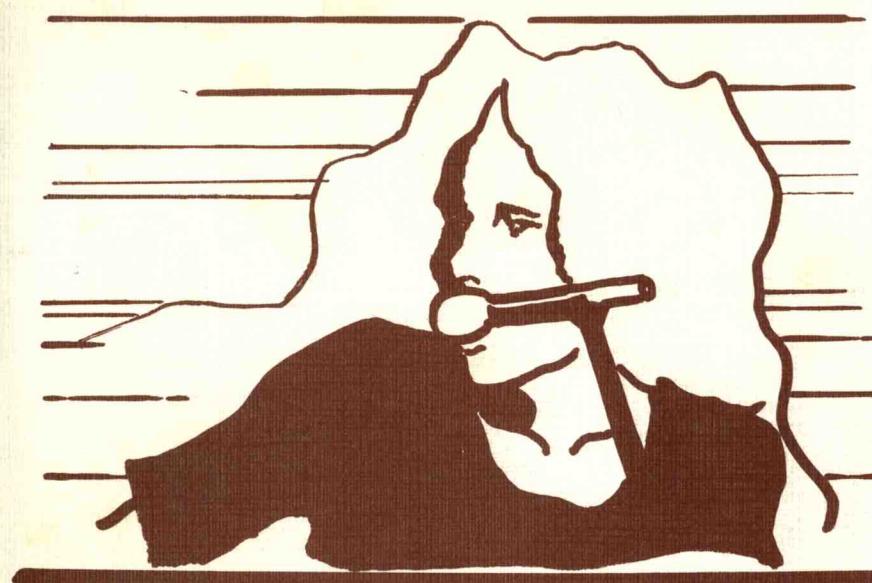
阿 部 宏(2-9) 堀 田 恵 子(2-4)

船 木 文 子(1-10)

コンダクター 山 本 裕 二(3-7) 土 井 上 輝 夫(2-8)

釧路湖陵高等学校

音 樂 祭



と き / 1977.11.21(月)

開場PM5:00 開演PM5:20

と こ ろ / 釧 路 市 公 民 館

主 催 釧路湖陵高等学校
器楽部、合唱部
音楽演奏研究部
ギタークラブ
リコーダー同好会

ごあいさつ

学校長 池田好郎

初冬の最も心の沈潜するとき、本校の音楽活動を市民の皆様に、ご披露申し上げることにいたしました。

人は、歌ったり踊ったり、楽器を打ったり弾いたりして自ら音を作り出し、あるいは、自ら作らないまでも、他人の作った音を聞いて感動したりします。人には、得手、不得手があり、年齢の相違などもあって、音楽の楽しみ方もさまざまですが、何らかの形で、音楽という情操の中に、自らの満足感を得ているものと思います。

今日の日を目指して、生徒は練習を重ねて参りました。まだ、技倅は低いかもしれません、精一杯の努力を積んで来たのです。

楽しければ楽しいように、悲しければ悲しいように、思う存分、今宵の音楽をご鑑賞下さい。

生徒会長 佐藤健造

秋も深まり、“芸術の秋”に相応しい時期となりましたが、今年も、恒例の本校音楽関係クラブによる発表会を開くことになりました。皆、今日の為と練習を積み、その成果を表そうと一生懸命にやってきました。きっと立派な音乐会になることと思います。

器楽部部長 土井上輝夫 音楽演奏研究部部長 今井孝弘
合唱部部長 三浦恵吾 リコーダー同好会部長 村雲雅志
ギタークラブ部長 原田祐司

寒さは日ごとに増してきて、今年もまた音楽祭の季節となりました。今回より、新たにリコーダー同好会も加わり、5つのクラブが一丸となって、より充実した音楽祭にしようと、毎日一生懸命に練習を積み重ねてまいりました。技術の未熟さは、気力でカバーし、全力をつくして演奏いたします。

どうか、最後までごゆっくりとご鑑賞ください。そして我々と共に音楽を愛し続けましょう。

プログラム

1. 音楽演奏研究部

M・S・B

- 一触即発 森園 勝利 作詞・作曲
 - ドゥームズデイ ジョージ柴 作詞・作曲
 - プリズム 和田アキラ 作曲
- PASTIME**
- 気まぐれ Natural 作詞・作曲
 - 別れの日 Natural 作詞・作曲
 - うらぐれ 北川 弘 作詞・作曲

2. リコーダー同好会

- 「5声のための新選集」より W.ブレイド 作曲
カンツォン
パヴァーヌ
ガリアルド
- 2つの歌によるファンタジア
on “I will give my love an apple”
“Blow away the morning dew” S.ティラー 作曲
- 「四季」より“春”第1楽章 A.ヴィヴァルディ 作曲

3. 湖陵高校職員グリークラブ

4. ギタークラブ

- 第3の男 A.カラス 作曲
伊藤日出夫 編曲
- 涙のトッカータ G.ローランド 作曲
伊藤 悅二 編曲
- バロック風“春が来た” 早川 正昭 作曲
新堀 寛巳 編曲
- ギターと弦楽のための A.ヴィヴァルディ 作曲
協奏曲二長調 阿部 保夫 編曲

5. 合唱部

- 混声合唱組曲「山に祈る」 清水 脩 作詞・作曲
指揮：藤原 靖文先生
伴奏：渡辺 すみこ
ナレーター：菅原めぐみ

6. 器楽部

指揮：山本 裕二

土井上輝夫

- 消えた軍隊 J.Alford 作曲
- 吹奏楽のためのバーレスク 大栗 裕 作曲
- 序曲「リシルド」 G.PARES 作曲
- 美中の美 J.P.スーザ 作曲
- フィーリング Morris Albert 作曲
- WEST SIDE STORY L.BERNSTEIN 作曲
- シバの女王 M.LAURENT 作曲
- エンターティナー S.JOPLIN 作曲
- 幸せの黄色いリボン A.Levine & L.R.Brown 作曲

